



## ＜フィリピン・リサーチ・レポート＞

情報提供用資料

2020年6月8日

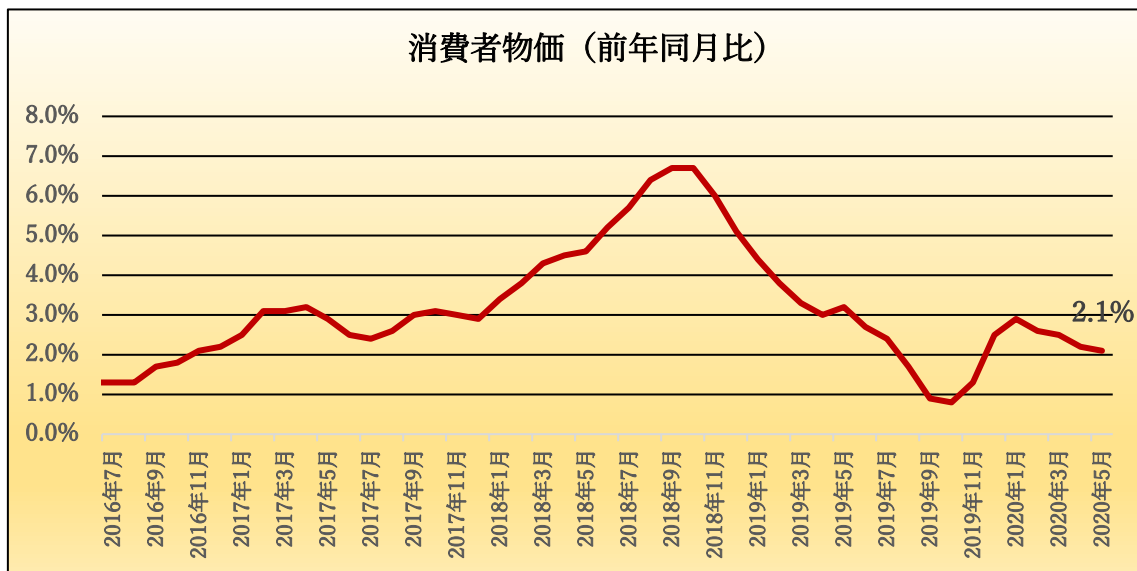
# フィリピンの5月消費者物価 (CPI)

## 上昇率+2.1%まで鈍化

フィリピン統計庁(PSA)が発表した5月の消費者物価指数(CPI)は前年同月比+2.1%だった。2月以降4カ月連続で鈍化している。

コロナウイルスの感染拡大防止のための外出・移動制限措置のために公共交通機関が停止されたことが主因。

項目別では「運輸」が前年同月比 5.6%の下げとなった。外出・移動制限で一時的に混乱した生活必需品のサプライチェーンの改善や価格統制も CPI 低下につながった。昨年3月のコメの輸入数量制限撤廃によって、コメの価格が低位安定していることも一因とされる。



出所:PSA

<http://www.capital-am.co.jp>

以上